

令和元年 第5回 飯舘村議会定例会



令和元年6月議会定例会は、6月11日から18日までの日程で開かれました。一般質問は13、14日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。議案審議は18日に行われ、提出された議案は追加議案を含めて全て原案どおり可決されました。

今議会で可決された議案等

(紙面の都合上、一部省略しています)

- 令和元年度一般会計補正予算
- 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和元年度簡易水道事業特別会計補正予算
- 令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算
- 令和元年度介護保険特別会計補正予算
- 飯舘村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 東日本大震災に伴う国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例
- 東日本大震災による被災者が属する世帯の第1号被保険者に対する介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

メモリアルホールいいたての指定管理者の指定事項の変更について

相馬地方広域市町村圏組合規約の変更について

農業水施設等保全再生事業ため池放射性汚染物質拡散防止対策工事(外内地区)請負契約について

村長村政報告

(紙面の都合上、一部省略しています)

仮設備上住宅無償提供期間終了に伴う対応
今年3月31日をもって仮設及び借上げ住宅の無償提供期間が終了し、特定延長(住宅の新築等のため完成するまでの期間)が認められた方を除き5月中旬までにすべて退去済みとなっています。

義務教育学校設立に向けた取り組み

5月14日、第1回飯舘村義務教育学校開校準備委員会を開催しました。当委員会の委員は、行政区長会長、村議会代表、村づくりアドバイザー、教育アドバイザー、小・中学校長、小・中学校PTA会長、元PTA会長、村三役など、17名で構成しており、子ども達にとって魅力ある義務教育学校をめざしていきます。

今回の会議における主な協議事項としては、専門部会(閉校記念式典、閉校記念誌、閉校記念行事)の設置、準備委員会の今後のスケジュール、校名の制定方法等です。また、義務教育学校設置に関しては、国への申請時期の今年9月末に間に合うよう今後精力的に協議を重ねていきます。

なお、「義務教育学校設置条例」については、9月定例議会に提案する予定となっています。

深谷地区拠点エリア第4工区整備計画の変更について

第4工区(道の駅までい館から東側約5haのエリア)は、当初工場団地として整備する計画でしたが、その後の国内外の景気の動向や、現時点において村への企業からの問い合わせがなく今後の見通しも大変厳しいこと、具体的に工場等が入る見込みがない中での農地転用は認められないこと、当エリアの地権者で早期の営農再開を希望している方が現在水田の基盤整備を村に要請していることなどを、村として総合的に判断し、第4工区についての整備計画を取りやめることにしました。

なお、本件については、同エリアの地権者に対する説明会を3月26日に、また、深谷行政区に対する説明会を4月20日にそれぞれ開催し、おおむね理解と了承をいただいています。

第6次総合振興計画策定

当計画については、令和3年から令和7年までの中期5年間で、今年と来年の2年間で計画を策定することで進めています。

現在庁内で、策定に当たっての組織体制(計画審議会、策定委員会、専門部会などの設置)や基本理念、基本構想などを協議しています。一定程度の指針がまとまった後、具体的な組織を立ち上げ、検討を重ねていきます。

おかえりなさい補助金

帰村の届が提出されている56世帯の内、6月1日現在514件の申請が提出されています。

コミュニティバス

5月7日より、コミュニティバスを2台で運行し、高齢者の足の確保の一端を担っており、一日あたりの利用者は8人程度となっています。

有害鳥獣被害対策

平成30年度のイノシシの捕獲頭数が、平成29年度の232頭に対して418頭多い650頭であったことを受けて、昨年度末にイノシシ用の箱わな10基を新たに導入しています。また、以前より増員要望のあった鳥獣被害対策実施隊員を、今年度は平成30年度より2人増員しています。

いいたてプレミアム付商品券

県の事業再開・帰還促進事業を活用し、プレミアム付商品券の発行と集客効果を高めるイベントを実施します。

いいたてプレミアム付商品券は、プレミアム率が50%と大変お得な商品券で、1冊1万円で購入すると、1万5000円分のお買い物ができます。また、事業の集客効果を高めるイベントとして、8月11日に村商工会主催のいいたて夏祭りを実施する予定です。

学校教育関係

4月8日には中学校体育館で、草野・飯樋・白石小学校、飯舘中学校の合同入学式を、また4月9日には認定こども園において入園式を行いました。

村内での学校再開2年目となる本年度入学式時点の園児・児童・生徒数は、園児49人、児童26人、生徒35人であり、合計110人です。

生涯学習関係

今年度、サッカーや野球の大会などで利用する団体の優先受け付けを3月に実施したところ、100件を超える申し込みがありました。

調整の結果、土日祝日を中心に、サッカー場は72件、野球場は4件、テニスコートは8件の利用を受け付けました。